

熊本日日新聞

平成21年

(2009年)

4月18日 土曜日

きょうの紙面

- ③「同じ仲間」と捜索協力
- ③ベスト電器「予算内で」
- ⑦松井秀 打撃の不振深刻
- ④時 流
- ⑤学生ページ
- ⑥T V芸能

くまにちコム
http://kumanihi.com/

太陽光発電 設置トラブルじわり

向き悪く非効率／余分に付け高額…

国の補助金復活や電力買い取り価格の引き上げ方針などで、一気に注目を浴びている住宅用の「太陽光発電システム」。県内でも急速に普及しているが、それに伴ってトラブルも出始めた。パネルを余分に設置して高額の費用を請求されたり、発電量が予想を大きく下回って収支が合わなかったりするケースも出ており、これから増える恐れがある。

即決禁物、複数見積もりを

県消費生活センターによると、太陽光発電に関するトラブル・相談はここ数年なかったが、今年二―四月に三件寄せられた。いずれも「数年前に取り付けたが、当初の収支予測と違いローンの支払いが苦しくなった」という内容。同センターが調べたところ、通常の二倍のパネルが南向き以外の屋根にまで取り付けられ、相場をはるかに超える金額のローン契約になっていた。契約書に販売店や担当者などの名前がなく、さまざまな内容だったため、契約書の不備を理由に解約を要請したという。

同センターは今後、「老後の資金のために」「電気代は丸々いらない」「などと勧誘し、高額の契約を迫る悪質商法が出てくるとみて、「信頼できる業者選びが重要」と注意を呼び掛ける。

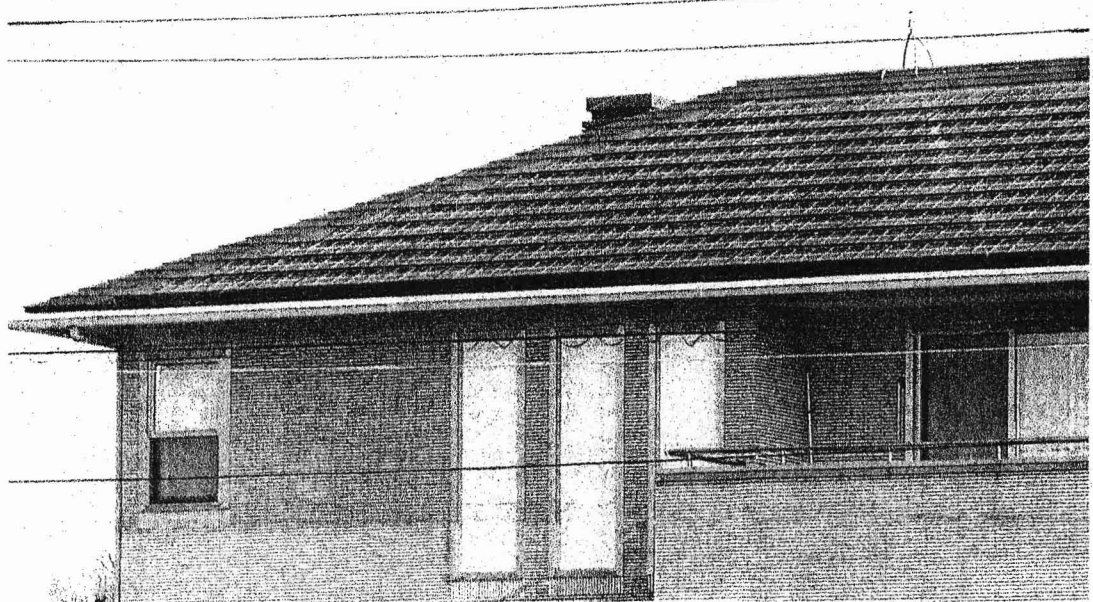
新築住宅の多くは住宅メーカーが施工するため信頼できるが、既存住宅は訪問販売が主流。どうやって信頼できる業者を見極めるかがカギを握る。

県内で実績を伸ばしている施工業者はポイントとして、①相場を知るため必ず複数の業者から見積もりを取って検討する②「特別価格」「きょうまで」と言って即決を迫る業者の話は断る③業者に、施工した家庭から直接感想を聞かせてもらえるよう要求すること

をアドバイスする。「パネルを増やした分だけもうかる」と言って、発電に適さない北向きの屋根にまでパネルを設置したり、屋根からはみ出すほどパネルを設置するような業者もいるという。

環境に優しく、省エネにもつながる注目の太陽光発電システムだが、高額でもあり、導入には返済計画や収支予測、生活スタイルなど多角的な面からの検討が不可欠だ。相談は同センター ☎096(383)0999。(横山千尋)

返済、収支、生活様式も要検討



国の補助金復活や電力買い取り価格引き上げ方針を受け、県内で急増している太陽光発電システムを導入した住宅＝熊本市